発行所　鹿児島県肝属郡大根占町
大根占町役場
発行人　坂元左武郎
編集人　総務課広報統計係
印刷所　三開印刷所
—・第98号・—
昭和36年3月10日発行

町報 おいねしめ

町の人口 3月1日現在			
世帯数	3,276		
人口	14,472		
男	6,925		
女	7,547		
転出	86	出生	31
転入	43	死亡	13

○ あなたは税金を完納されましたか、未納の方は早く納めてください。早く納めないと督促料がつきます。

○ 議会だよりは、議会開会中につき、町報四月号にてお知らせします。

財政事情のおしらせ

昭和34年度決算

一般会計の黒字265万円

投資的経費は47%

34年度決算のあらまし

昭和三十四年度は、土木事業をはじめ、鉄筋校舎建設事業、農山漁村振興建設計画にもとづく実施事業等を中心に積極的な事業の推進につとめ、また人件費、物件費のような消費的経費はつとめて節約して、いろいろな経費は効率的に使用して町行政の向上と町民の福祉増進をはかりました。

昭和三十四年度の決算は表のとおりであります。

一般会計の歳入総額八千六百二十八万円、歳出総額八千三百六十二万円となり歳入歳出差引二百六十五万円の黒字を生じたことになります。

これを昭和三十三年度の決算とくらべてみますと、歳入総額において七千六百六万円、歳出総額において七千四百三万円といずれものびをしめております。

その内訳をみますと、地方交付税の五百六十万円、国庫支出金百二十八万円、県支出金の九十八万円がのびており、反面公営企業及び財産収入が、百五十三万円雑収入の三百五十万円と減少しております。

一方歳出の内訳は、教育費が鉄筋校舎建設のため、千三十一万円、社会及び労働施設費の公営住宅建設のためと失業対策事業費の増額のため六百三十六万円とのびているのが目だっています。

しかしながら黒字の内容を三十三年度とくらべてみますと、三十四年度は、二百六十五万円、三十三年度は二百二万円、その差額六十三万円が今年度消費されたことになりまして、その反面、町債の借入額の増額が目だち、三十四年度の財政事情のきゆうくつさをものがたっています。

△ 予算の執行率は96%

予算の執行状況は、予算現額八千七百三十六万円にたいし、決算は八千三百六十二万円で支出割合は九十六%でありまして、当初計画を達成いたしております

△ 収納した歳入は99%

経費をまかなうために収納した歳入は、八千六百二十八万円で、予算現額八千七百三十六万円にたいして差引百八万円の減となっておりますが、収入の割合は九十九%でありまして、当初の予定どおりの成績をおさめております。

町民負担の状況

1人当り1404円

納税成績は108%（現年度）

税は、町財政をしめる唯一の実質的な自已財源でありまして、納税成績の如何はそのまま町政に影響するところが大きいのであります。

町税の納入は、みなさんのご理解と、ご協力により年を至るに従い、安定した好成績をおさめて来ておりまして、昭和三十四年度は現年度において一〇八%と、前年度にくらべ飛躍的に向上しております

町の経営はその年に入ってきた税金や地方交付税、国庫補助金等でまかなっていくことが健全財政を堅持するために必ず守らなければならないことでありますが、災害とか学校改築など特別の経費が必要な場合は借入金をしてその事業を行い計画的に返済することとなります

これらの施設は将来にわたって永くみなさんが多くの利益恩恵をうけることになります。なお毎年償還する利息については災害事業など八十%程度を地方交付税として交付されることになります。

町債

借入現債高 4308万円

昭和三十五年三月三十一日現在の町債高は三十六件分で四千三百八万七千九百十九円となっております。

大根占商店街 一斉閉店を実施

三月一日から

三月一日から商店街の一斉閉店がはじまりました。冬期（十月十六日より五月十四日まで）は夜九時まで夏期（五月十五日より十月十五日まで）は夜十時まで商店街は、みなさん方に、より楽しく、気持よく買物のできる商店へと一しょうけんめい勉強しております

この一斉閉店も売子さんや店の方々の健康を守り、明るい気持で、みなさん方に接しようとするサービスの一面といえましょう。

なお、盆、暮、祭礼などのばあいは特例を設けることになっています。

※閉店制実施に該当しない業種は

旅館、映画館、料理飲食店、遊戯場、浴場、薬局など。

【◆】あなたの住所は住民票とはちがっていませんか

みなさんは住所を変った場合には、かならず役場窓口係において転居届を出してください。

住所がちがっていますと今後あらゆる証明書を発行するときに、みなさん方で困られることになりますから、おわすれになりませぬよう心がけてください。

昭和34年度一般会計歳入歳出決算

歳入

科目	34年度決算額	33年度決算額	比較 △は減額
1 町税	20.339.349	18.247.331	2.092.018
2 地方交付税	24.946.000	19.344.000	5.602.000
3 公営企業及び財産収入	5.530.845	7.068.730	△1.537.885
4 分担金及び負担金	143.500	220.500	△ 77.000
5 夫役及び現品			
6 使用料及び手数料	1.557.642	1.417.060	140.582
7 国庫支出金	16.273.883	14.989.241	1.284.642
8 県支出金	3.245.425	2.263.966	981.459
9 寄附金	744.575	519.006	225.589
10 繰越金	2.029.313	3.218.180	△1.188.867
11 雑収入	1.269.615	5.272.197	△4.002.582
12 町債	10.200.000	3.500.000	6.700.000
合計	86.280.167	76.060.211	10.219.956

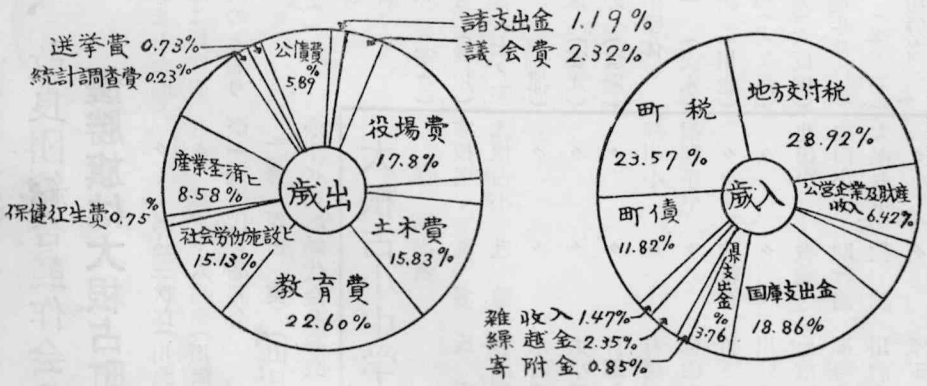
歳出

科目	34年度決算額	33年度決算額	比較 △は減額
1 議会費	1.938.676	1.544.319	394.357
2 役場費	14.883.942	12.428.944	2.454.998
3 消防費	2.488.974	1.662.761	826.213
4 土木費	13.238.426	23.088.050	△9.849.624
5 教育費	18.895.063	8.507.715	10.387.348
6 社会及び労働施設費	12.654.274	6.292.775	6.361.499
7 保健衛生費	622.579	435.926	186.653
8 産業経済費	7.178.513	6.427.918	750.595
9 財産費	4.987.243	7.485.439	△2.498.196
10 統計調査費	199.138	122.711	76.427
11 選挙費	610.393	326.797	283.596
12 公債費	4.926.912	4.595.934	330.978
13 諸支出金	999.944	1.111.609	△111.665
合計	83.624.077	74.030.898	9.593.179

昭和34年度特別会計歳入歳出決算

区分	歳入	歳出	繰越金
製茶工場	511.941	378.367	133.574

町政の規模は



歳出決算

単位千円

消費的経費	人件費	17.386.	20.8%
	物件費	13.699.	16.4
	維持修繕その他	8.267.	9.9
投資的経費	普通建設事業	24.766.	29.6
	災害復旧事業	9.067.	10.8
	失業対策事業	5.614.	6.7
その他		4.825.	5.8
合計		83.624.	100

仔牛品評会は四月四日

従来仔牛品評会は、せり市当日市場開始前に実施していましたが、時間に制約され、適格綿密な審査ができなかったので、今回よりその数日前に実施することにし、かつ入賞点数も二位ぐらいに多くし、入賞牛の表示を明確にしてせり市に出場するよう計画しました。

なお、四月の仔牛品評会は四月四日午前十時から、鳥井戸市場で実施しますから多数ご観覧ください。

三十六年度の仔牛せり市の開設日決定

四月八、九日	佐多市場	
四月十日	根占市場	
四月十一日	大根占市場	
八月五日	大根占市場	
八月六日	根占市場	
八月七、八日	佐多市場	
十一月四日	大根占市場	
十一月五日	根占市場	
十一月六、七日	佐多市場	
三十七年		
二月四日	大根占市場	
二月五日	根占市場	
二月六、七日	佐多市場	
仔豚市場は従来どおり		
大根占市場、毎月三日		十六日
根占市場	毎月七日	十七日
		二十七日
田代市場	毎月五日	
		二十日
指宿市場	毎月八日	
		十八日
		二十八日
吾平市場	毎月一日	
		十五日

買物は町内の店で

みなさまのお買物は、ぜひ町内の商店でお買い求めください。

「かつぎや」の品物は、安いようでも買い損なことがあります。

町内の店でお買いになれば、第一不向きなときは、とりかえることもできます。

また、町の経済面でも大きなうるおいとなりますので、ぜひ当地商店でお買い求めくださるようお願いいたします。

市街地も美しく生れかわり、商工会でも「よい品物を安く、そしてサービス第一」をスローガンに努力いたしております。

なお、ご旅行の折は、「たばこ」は町内で買っておでかけください。この代金のうちから消費税として町の収入にもなりますから、わたしたち自分のためにもなるわけです。

これから入学期を迎えますが、幼い新入学児童の安全な通学のためには、先づ親が安全な道順を選び次に道路で遊ばせないように

「父兄や先生へ」

学童などは、比較的路の横断のし方、信号機のよく交通のルールを守っておりますが、それにもかかわらず幼いこどもの事故が減少しないのは大変に残念なことです。これら痛ましい事故の防止のために、こども達には特につぎのような注意を払っていただきたいと思います。

道路で遊ばせないように

道路で遊ばせないようにすることが一番大切なことです。遊び場がないことが原因でしょうが、それにしても、学童の事故の八割までが学校から帰宅後に起っていることから考え、どうしてもこの路上遊戯の防止につとめなければなりません

新入学児童には安全な道順を選びましょう。

交通量が多いところの通学では、自転車を利用するより歩いた方が安全な場合が多いと思われますので、この点にも気をつけて、学校が近いときはなるべく歩いて通学させましょう。

列をなして歩くときは、先生などが先頭にたちましょう。

また、もしおそくなったり物を忘れて取りに帰ったときなども決して急いではいけないことをよく教えることが大切です。

学校が近いときは歩いて行かせましょう。

豚舎はきれいに

豚の寄生虫予防

豚の飼育で、また体内へ入るコースも全く人間と同じようです。

そこで、この予防にはつぎのような点に気をつけることが大切です。

一、月に一～二回駆虫薬を与えること。

二、青ものはよく水洗してから与えること。

三、豚舎はいつも清潔にしてやること。寄生虫の卵は乾燥したところではすぐ死んでしまいます。

豚の寄生虫は、人間の寄生虫とよくにています。

豚が飼料をよく食べる割に太らないというときには、まず寄生虫がいると見てもよいでしょう。

4月上旬の農事スポット

1、早期陸稲の除草剤について

早期陸稲も播種適期（四月上旬）となり肥料や圃場の準備もなされた事と思います。この早期陸稲栽培で一番やっかいなのが真夏の除草ですが手間はかゝるし草の為に生育は悪く収量も上りませんが、今良い除草剤、クサクロールが農協で販売されています。

一、使用法

播種後やや深めに覆土して（約一寸）その直後に除草剤を撒布します。使用量は、反当一Kgで、これを三～四斗の水でうすめて噴霧器で均一に撒布します。

本剤は作物に直接かかりますと薬害があり、又撒布後一ケ月位は中耕しない方が除草効果は高いようです

今月の早期陸稲はこの除草剤を使用して手間をはぶきながら反収を上げましょう

テオシント栽培

夏から秋にかけての飼料作であるテオシントの播種時期となりましたが、種子は入手されたでしょうか、役場、農協に種子はありますので買入して下さい。

一、播種期

四月上旬から六月下旬までに播種しますが適期は直播で五月上旬、移植で四月中旬です。

二、作式

直播は畦巾七五Cm～九十Cmの条播、移植は株間二五Cm～三十Cmに植付けます。

三、施肥量

基肥、堆肥五〇〇ｋｇ、硫安八ｋｇ、過石五ｋｇ、塩加三ｋｇ、追肥、硫安五ｋｇを三回に分けて施用します。

この時期の食べものは

冬期の疲れで、身体の抵抗力が弱まっています。このようなときには、ビタミン類が必要です。

ご飯には強化米か、強化麦を混ぜるようにしましょう。これにはたくさんのビタミンB1が含まれています。このB1を十分とると食べ物の消化がよくなり、足や腰のだるさがとれて、仕事の能率がグントあがります。

農地問答

問　甲農家の建物と畑の間に農道があり昔から附近の者は広くこれを利用しています。ところが甲にこの農道は自分の所有だからと主張しこれを畑にとりこんで通行を不能にしています。この場合どのような措置をしたら良いか教えて下さい。

答　農道明渡の請求は農道の管理権者からすべきで附近の住民が直接甲に農道明渡を請求することはできません。しかし、現在のところは農道管理者がだれであるかの明確な結論が得られないので農業委員会のあっせんにより話合で解決して下さい。

総代区、改良団綜合競作会の優勝旗は大根占町が受賞

さきにおこなわれました昭和三十五年度たばこ耕作表彰式の受賞者は次のとおりであります。

（本町分のみ）

※　専売公社表彰

(1)、たばこ耕作者

二等　安水畩熊（安水）
〃　徳永萬吉（神川）
〃　福岡友吉（上ノ宇都）
三等　安水　彦（安水）
〃　宮原喜八郎（塩屋）

(2)、たばこ耕作小団体

三等　安水　一（安水）
〃　木下才次（川北）
〃　野ケ峯勇（大久保）
〃　城之下数夫（六反田）

(3)、たばこ成績進歩耕作者

半下石高志（半下石）

(4)、たばこ耕作功労者

福岡国夫（上之宇都）

※自給肥料品評会

二等　安水　一（安水）
三等　菖蒲清彦（鳥浜）
〃　外畑輝雄（笹原）
〃　城ノ下数夫（六反田）
〃　大久保友吉（厚ケ瀬）

※苗床品評会

一等　永吉シヅカ（厚ケ瀬）
二等　赤石和子（神川中）
三等　福園スミ（鳥浜）
〃　真戸原久子（白井）
〃　迫ハルノ（松坂）

※葉たばこ品評会（下場地帯）

二等　山中　栄（城元）
〃　竹下長次（〃）

※葉たばこ品評会（上場地帯）

一等　大園甚太郎（川北）
二等　中原武男（馬中原）
〃　前迫辰哉（川南）
〃　大園興蔵（川北）
〃　前迫善畩（川北）
〃　馬込三次郎（川北）
二等　宮原喜八郎（塩屋）
〃　木下太兵衛（川南）

※総代区綜合競作会優勝　木下太兵衛（池田総代区）

※一瓩当代金品評会

二等　新田　実（山口）

※十ａ当收納代金品評会

大根占小中学校教職員異動

◎　転出者

学校名	職名	氏名	転出先
大根占小	教諭	嶺岡頼雄	大島郡喜界二中教頭
〃	〃	水谷清武	噌唹郡志布志小
〃	〃	大小田実	西之表市榕城小派遣
〃	〃	宮園久子	鹿児島市原良小
神川小	〃	有馬行雄	西之表市住吉小派遣
宿利原小	〃	郡山寿俊	指宿郡頴娃町栗ケ窪小
〃	助教諭	竹下祐治	串良町串良中
〃	〃	川枝武満	高山町高山中
池田小	教諭	原沢政香	大根占町大根占小
池田小	助教諭	福寿静徳	大根占町宿利原中
大根占中	教諭	川前嘉秋	佐多町郡小教頭
〃	〃	原田　茂	鹿大教育学部附属小
宿利原中	〃	堂前治義	出水郡高尾野町江内中
池田中	〃	赤理孝仁	田代村田代中

転入者

学校名	職名	氏名	前任校
大根占小	教諭	原沢政香	池田小
〃	助教諭	山下　求	吾平町神野小
〃	〃	山之内啓子	佐多町島泊小
池田小	教諭	有村哲也	垂水市協和小派遣
大根占中	教諭	福永登良夫	鹿屋市西俣小
〃	〃	磯長利雄	根占町宮田小
宿利原中	教諭	福寿静徳	池田小
池田中	教諭	武　通雄	東串良町池之原小派遣
池田中事務職員		有馬親文	佐多町辺塚中教諭

大根占警察署異動

◎　転入者

署	長	有馬　清香	末吉署長
次	長	南　一喜	高山署次長
警ら交通係長		本渡　紀	大根占署警備係長
警備主任		下田平末蔵	大根占署捜査主任
捜査主任		池上　光彦	佐多部長派出所
交通係		山田　一馬	大隅署
神川駐在所		吉満　正治	交通係

旅行の際は町内の「たばこ屋」でかつて行きましょう